

Qちゃん
市内に住む小学生



キュー

Qちゃんの、つぼくら先生！ 放射線のこと教えてコーナー

つぼくら先生
相馬中央病院医師
福島医大主任教授



ALPS 処理水の処分は海洋放出しかないの？

Qちゃん 先生、トリチウムを含んだALPS処理水の海洋放出計画が報道されて、一部の国から日本のお魚を買わないとか反対意見が出ているけど、海に流すのではなく、トリチウムを別な場所で保管するとか、埋めたりするとかはできないの？

つぼくら先生 以前、国や東京電力でALPS処理水の処分方法を専門に検討する委員会が開かれ、そこで海洋放出以外にも、水蒸気放出や地下埋設など、さまざまな方法が検討されたんだ。その結果、国内外で実績があって、かつ現実的に行うことができるとされた方法は海洋放出と水蒸気放出の2つで、技術や規制の問題、設備の取り扱い、放出後の監視体制などから、海洋放出が最も現実的な方法とされたんだ。

Qちゃん まだ海洋放出の反対意見がある時に放出するのは、問題じゃないのかな？

つぼくら先生 そうなんだけど、福島第1原子力発電所の敷地内のALPS処理水を保管するタンクを作るスペースもいっぱいになりそうだし、タンクを長

期間使用していくと老朽化で壊れてタンク内の水が流れ出る恐れがあったり、タンクのメンテナンスや管理にたくさんのお金がかかったりするんだ。それと処理水問題を解決して、廃炉作業を進めることで、福島の復興を国内を含めた世界中に知ってもらう必要があるんだ。

Qちゃん そんなにうまくいくのか不安だけど、本当に大丈夫なの？

つぼくら先生 それは分かるけど、うまくいくように皆が東京電力や国のやることに注目していないといけないと思うな。自分たちが住んでいる地域のためだからね。

Qちゃん そうだね、僕もしっかり注目するよ。先生、ありがとう。

※ALPS処理水の処分は、国際原子力機関（IAEA）による監視や安全性の検証のもとに行われます。

出典：経済産業省ホームページ
▽みんなで知ろう。考えよう。ALPS
処理水のこと▽廃炉の大切な話 2022



今回Qちゃんが分かったこと

▽ALPS処理水の処分方法を検討する委員会で、さまざまな処分方法の中から海洋放出が最も現実的な方法として結論が出たこと

▽福島の復興にはALPS処理水問題の解決が必要なこと

●問い合わせ先 放射能対策室（☎ 37-2270）

●問い合わせ先 放射能対策
室（☎ 37-2270）

ホームページ
はこちらから



◎これまでの食品の検査結果
（市ホームページ）

ホームページ
はこちらから



※最新の情報は、県農林水産物・加工食品モニタリング情報ホームページ内の「出荷制限等一覧」で確認ください。

自家消費野菜などの
放射性物質測定結果

●7月分

▽測定件数 5件

▽基準値を超えた食品 0件

●相馬市で出荷制限などを受

けている食品（8月1日現在）

▽クサソテツ（コゴミ）▽タ

ケノコ▽フキノトウ（野生）

▽ゼンマイ▽タラノメ（野

生）▽原木シイタケ（露地）

▽原木ナメコ（露地）▽キノ

コ（野生）▽コシアブラ▽ウ

ド（野生）▽クロソイ

※最新の情報は、県農林水産

物・加工食品モニタリング

情報ホームページ内の「出

荷制限等一覧」で確認くだ

さい。